

平成 29 年度
行政改革推進委員会の会議（要約）

日 時	平成 29 年 8 月 22 日（火） 13:30～15:30
場 所	南島原市役所 西有家庁舎 3 階 A 会議室
出席者	委 員 林田 新一、酒田泰徳、松島 奈美、上田 美鈴、橋本 文典、 隈部 太洋、太田良一郎、太田加代子、松本昌睦
	市 市長、総務部長、財政課長
事務局	行革推進室：室長、門畑、湯田

発言者	発 言 内 容
	開会
	市長あいさつ
	会長互選 (委員の互選により、林田委員が会長に就任)
	<議事進行>
会長	早速議事に入る。最初に、第 3 次集中改革プランの 28 年度実績報告等について事務局より説明をお願いする。
事務局	<議題 (1) の説明>
会長	資料 1、2 により事務局から説明が終わった。皆さん疑問点や詳しく説明を受けたい項目、取り組みに対する意見などがあったら、挙手をお願いする。
委員	市内の公共施設の老朽化が進む中で、昨年度 2,400 人にアンケートを取られたようだが、その内容等について説明をお願いする。
事務局	アンケートの内容と対象者であるが、平成 28 年 4 月 1 日現在で満 18 歳以上の方を旧町単位で 300 人ずつ対象とし、調査票は郵送により配布、回収をおこなった。実施期間は、8 月 23 日から 9 月 9 日で、回収率は 39.1%となっている。回答者の男女比率は男性・女性とも 5 割程度である。年齢層は、やはり若年層が少なく 8%程度になっている。50、60 代からは多くの回答をいただいている。また、「今後の公共施設の在り方」であるとか、「今のままの公共施設の数でいいか」との質問の回答について、「施設の統廃合や施設機能の集約化・複合化を行い、施設数を減らして施設数の再編をすべきである」という項目が

<p>会長</p>	<p>38.6%で一番多かった。公共施設の削減については、「利用度や稼働率が低い施設（あまり利用されていない施設）」は減らすべきだという回答が一番多く3割を占めている。優先的に維持すべき公共施設は、結構、分かれています、学校施設が15.2%、保健・福祉施設が15.1%、次に市民会館、集会所が12.0%という順になっている。</p> <p>今の説明でよろしいか？</p>
<p>委員</p>	<p>このような意見が出ているが、今後統廃合等の取組みはされるのか？</p>
<p>総務部長</p>	<p>昨年度、総合管理計画を策定した。今年度から今後10年間の個別計画を立てる。改修を念頭において、施設の集約を図る。また、利用度の低いものは廃止する。一番私どもが気になるのが、総論では賛成であるが、自分のところの施設が無くなることについては、皆さんからご理解をいただけないことである。</p>
<p>委員</p>	<p>部長がおっしゃったように利用度の低い施設でも、いざ無くなると住民は文句を言う。大変だが必要だと思うので、頑張っていたきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>議会に計画素案の説明を行ったとあるが、どの程度、説明をしたのか？</p>
<p>総務部長</p>	<p>実際、私がおの場に立ち会っておらず、詳しい内容は分からないが、今回の総合管理計画の概要について説明し、その後にパブリックコメントを行っている。</p> <p>個々の計画については、これから進めることを議会で説明したと理解している。今後、市の覚悟はという部分でお尋ねになったようだ。</p>
<p>委員</p>	<p>総合計画策定の行政部会の中で行財政改革と併せて考えなければいけない部分が出ている。事務手続きの簡素化については、もっとコンビニでできるようになどスピード化を図ってほしいというのが市民のニーズである。</p> <p>本当に支所がこのままの状態でもいいのか。本市の政策があり、いろいろな市民の意見が出て、また、方向性が変わる。もちろん市長の方針とがあり、何が重要で何が緊急かということをお絶対にしなければならない。基本的に総合計画も行財政改革も先を見越しての経済効果というのを取っていくのが本筋だと思う。反対意見というのは、基本的に何をやっていても起こるものである。この公共施設の総合管理計画に関しても、多くの地域の愛着等があり、希望に沿うことは非常に難しい。納得されない方には地域に話し合う場を作って、膝を詰めて、納得されるようにしないと行けない。是非、そういう姿勢を持ってプランを実践していただければと、私からのお願いである。</p>

<p>会長</p>	<p>今、市では、コンビニで電子行政サービスをやっているようだが、実際、市民に周知できているのか。できるとなれば、支所が無くなってもコンビニで出来ると思うので、周知が不十分ではないかと思うが。</p>
<p>総務部長</p>	<p>関連して総務部長より願います。</p> <p>公共施設の総合管理計画について、委員からあったように担当課が個別に1件1件検討していく。今後、10年間でどれだけやるかしっかり考えていきたいと思う。利用度が極端に低いものであれば、すぐに閉鎖をして取り壊すという考え方もある。しかし、地域にとってそこは避難所や選挙の投票所であったりする場合もあるので、総合的に勘案しながら、検討していきたいと思う。今、意見があったように地域に出向いて考え方をしっかり説明することが大事だと思う。あと、コンビニの活用についてであるが、周知、確かに何があるか私も今、聞いたところであった。納税は確かにできるが、それだけである。</p>
<p>事務局</p>	<p>各種手数料や保育料の納付もできる。</p>
<p>総務部長</p>	<p>税と保育料などの納付ができるが、諸証明の交付はできない。納付の部分については、もう少しPRが必要で、話を聞いてそう感じたところである。支所の在り方について、確かに2町に一つでいいという考えの方もある。今、支所の業務について、限られてきているので、統合してもよいという意見があることは私も承知をしている。現段階で、支所を統合するとういことまでは踏み込んでいない。高齢化率がうちは、39、40%弱である。高齢化が進んでいる中で、支所までなら行ける方が多々いらっしゃる。</p> <p>できるだけ支所で完結できるように支所と本庁が連絡を取り合いながら、行革も含めたところで、支所との話し合いを行っている。実際、そうやっているがまだ、十分でない部分もある。</p>
<p>委員</p>	<p>社協の方から聞いたが、職員が頼まれて取りに行くことも非常に多くなっていると言われた。そういうシステムの検討も必要ではと思う。</p>
<p>総務部長</p>	<p>電話で予約をしていただくと宅配ではないが、配達に職員が行くという案が一時期出た。ただ、全地区回るのは、厳しいものがあり、実現には至らなかった。今、おっしゃったように福祉施設の方が代理で役所へ手続きに行かれる。デイサービスに来ていて、その職員が行くことも聞いている。そういう部分が確立できればよいと思う。</p> <p>数年前、地区の拠点支所であることを打ち出し、公民館の職員を集約した。今は支所にしか職員はいない状況である。行政改革という経費の削減と効率化も大事だが、市民の満足度も考えながら進めないといけないと思うので、そのような思いで進めさせていただきたい。</p>

委員	平成27年度に実施した市内公共施設の現況調査と基礎調査だが、どのような形で何件ぐらいあるか内容を教えてください。
事務局	現況調査については、外部の業者に委託して、市内の各施設を全施設見てもらい、職員へのヒアリングも行ってもらった。件数については、後ほど報告する。
会長	公共施設に関することが、一番大事なことでだと思うが、別の件で何かないか？
委員	<p>私が9年前に家を建てて、要らないものを全部、倉庫に入れた。全然、使わないものも倉庫があれば入れる。公共施設もまた、一緒だと思う。あれば、住民も安心はするが、使わない。実際、新しい施設へ行くし、今の使いやすい施設にしか行かない。</p> <p>僕は処分することにある程度、線を引くことが必要だと思う。私も父、祖父の遺産があり、この遺産を自分の代でどうするかとしたら、息子に負担をさせたくないのので、処分した。市も一緒だと思う。いろんな施設が多くあると、お金はかかるし、管理をしないとイケない。</p>
委員	茶碗、皿など処分するのに困ったことがある。問題提起にありましたが、本当に実施するのであれば、どこかで線を引かないと私は人の意見を聞いていたら、動かせないと思う。
会長	行政が実施するときには必ず、意見が出て決めていても反対があれば出来なくなるという問題にどう取り組むかである。
委員	行政がイニシアティブをとらないとできない。住民は絶対できない。
委員	先ほどから皆さんの意見を聞いていて、意識する部分は、スピード。10年間で個別に計画を立てていくと、意見が出ると遅れ気味になる。遅れても、これまでに減らすというスピードを決めていかないと市民が困る。行政の仕事は、大体遅れ気味なので、期間、時間を十分、意識してやられた方がいいかと考える。
会長	行政でそう思っている部署ごとに縦割りだから、潰そうと話が出ても結局、潰せないのではという懸念も出ていた。総務部長が言われたように個別計画を本年度、立ち上げてやっていくということで、意識をしっかりとって、行政がどこまで立ち向えるのかどうか興味がある。必ず反対は出るが。
総務部長	本当に皆さん方から応援をいただいているのだと思う。先ほど、申したように、このままの状態では管理は無理である。新たに作るのも不可能である。地区ごとに考えていくのも一つの方法ですし、競技ごとに特化するという考え方もある。それを一つずつやっていく。確かに時間がかかるかもしれないが、自分たちが固めないと市民の方に対して

	<p>ご説明ができない。この方針で行く。意見を聞くのではなくて、説明をする。議会の方でも総論は皆さん賛成で、各論になるとなかなか厳しいものがあると思うが、そこで曲げる気はないぐらいの気持ちで私どもも取り組まないと行けないと思っている。</p> <p>今日、皆さんから力強く後を押していただいたと思っているので、担当部署にも今日の話をしっかり伝えたいと思う。</p>
会長	<p>それでは、公共施設の対象施設数を簡単をお願いします。</p>
事務局	<p>今、皆さんのお手元に配布したのが、総合管理計画の概要版である。施設の数、367の施設であり、棟数は867棟となっている。これは100㎡以上の施設を対象として、調査をしている。だから、小さな施設などは、調査に含まれてない。</p>
委員	<p>これは、支所も対象になっているか？</p>
事務局	<p>全施設対象になっている。</p> <p>計画本編にしか載っていないが、区分が11区分あって、市民文化系施設や、社会教育系施設、行政の施設、保健福祉の施設などに分けてあり、合計で367施設となっている。</p>
会長	<p>公共施設の管理計画の話が、一番関心があるのではと思うが、話題を少し変えて何か質問とかあれば。</p>
委員	<p>ふるさと応援寄付の推進で、最近、メディアでも取り上げられていて、国の姿勢も少しずつ変容としているような状況である。何でもメディアが取り上げると注目されて激変する。今後、メディアで国の姿勢が打ち出されると地方で実施をしている「ふるさと応援寄付」のブーム的なものが終わると思う。計画の額は、これで本当に大丈夫なのだろうかと思うが、市としては、どういうお考えか？</p>
事務局	<p>委員からのご指摘は、担当課にヒアリングをしたところ、同じような話が出てきた。メディアで集中的に放送されるときには、国民皆さんの関心が高まるから、どんどんふるさと応援寄付が増えてきたのだが、メディアで取り上げられなくなると少なくなる。先ほど説明の中で申したが、どの自治体も競争し合っているのと、最近、災害があった自治体に集中するような傾向にある。そのような関係で昨年度は、計画に3億円を予定していたが、約2億円にとどまった。今後、様々なメディアを利用して周知をしていくが、マスコミで多く取り上げられていた時に作った計画であるので、目標額まで行くかと心配している。</p>
委員	<p>目標数値がかなり高めに設定をしてあるので、どうされるのかなと思った。</p>

会長	この計画をしていたころは、まだ、返礼の問題も出てなかったと思うので、見直しが必要かもしれない。返礼品が南島原市は、50%としていたが、先ほど説明があったように30%を目途にということで、変更はしているのか？
事務局	返礼品は、本市の場合は、30%以下である。ただ、他に送料が入っており、それが15%~20%がかかり、合計で約50%になる。
会長	国は、どの部分を言っているか？
事務局	国は、寄付された方に対する返礼部分を30%以内に抑えるとの話であるので、本市では、その基準は満たしている。
会長	なかなか集めにくいかもしれないが、集めるように市長も努力して頑張っているのだから、期待をしながら進めたいと思う。
委員	この数値の見直しをどうするか。まあ、達成した方がいいが。
委員	一時、平戸市が全国1位になって、今、ベスト5に入っていない。上下が激しい。だから、単純に臨時の収入で何かの積立てにするような感覚でいた方がいいのではと思う。
会長	目標額を検討するようお願いする。他にないか？
委員	<p>いろんな問題が出たが旧8カ町枠の考え方が、まだ抜けていない。様々な建物の在り方についても変わった角度から見方ができるのではないか。</p> <p>まだ、言葉の端々に旧8カ町の枠が残っており、2カ町に一つとか言葉が出てくること自体、南島原市が一つになっていない感じがする。失礼だが、自分たちの年代でも早くそんな枠は無くそうということで、スポーツ関係では、一つになって話をしている。市として、考えていないのかなと思う。</p>
委員	合併して10年経つが住民も旧町の考えが少しずつ減ってきたなという感覚はある。いろんな事業に接する中で、少しずつは変わってきたということは、あるのではないか？
総務部長	<p>私自体は、それは感じているところである。少しずつ旧町の枠にとらわれない方が増えてきたと思うが、一遍にすぐっていうのは、なかなか厳しいかなと感覚を持っている。</p> <p>ただ、少しずつではあるが、なんでも一緒にという考え方が、増えてきている。</p>
委員	若い人は、そのような感覚があるって考えてよいか？

総務部長	<p>旧町ごとにチームを作るのではなく、南島原市でチームを作ろうという形になっている。特に若い方は、行動範囲も広いので、支障はないのではないか。高齢の方でも各地区である大会の応援に行かれていますので、一緒の仲間という感覚でいらっしゃる部分は、あろうかと思う。全てに浸透しているかといえば、そこまでは感じていないが確かにそういう方が増えてはきていると思う。</p>
委員	<p>私は、旧堂崎村ですが、今でも会長を有家で決めると副会長は堂崎からいいかという感覚である。合併の統一には、40年、50年かかる。10年ぐらいでそれが無くなったというのは、嘘である。今の小学校ぐらいの子が僕らぐらいにならないと無くならない。</p>
委員	<p>その意識は、日本の地方のいいところで、愛着とか土着の心情というのが文学的にも評価できるとのことだ。逆に引っ越してきた人から言わせると、地域で何かされているようだが、入りにくい雰囲気があると聞く。</p> <p>世界遺産登録で、見た目から違う人たちが入って来られれば、町がどうのこうのと言っている場合ではない。今、すでに200人から300人の外国人の方が市内に住んでいる。アジア系の方が多いので、あまり目立たないと思うのだが、世界遺産登録で見た目が全く違う方が訪れられるようになったら、私たちも意識を外に向けなければいけなくなってくる。</p>
会長	<p>議題2もあるので、この辺で終了させていただく。</p> <p>議題2の「第3次集中改革プラン追加項目等について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><議題2 説明></p>
会長	<p>皆さんからご質問やご意見は、ないか？</p>
委員	<p>金額にして、どのくらいか？</p>
事務局	<p>平成28年度末の滞納額が1,617,062円である。</p>
会長	<p>保護費返還金というのは、どういうものか？</p>
事務局	<p>財産を持っていたり、収入があるにもかかわらず保護を受けた方からの返還金である。</p>
委員	<p>それは、十分、保護課で調査するのだろう。</p>
事務局	<p>保護課の担当も家庭訪問や銀行に調査をするなどしているが、調査で</p>

	<p>は分からなかったもので、実は収入があった場合は、収入に応じて保護費を返還してもらおう。</p> <p>後、本当は、財産等を持っているのに隠して保護費をもらった。そういう場合も返還してもらおうということである。</p> <p>この取り組みを進めるが、ご承知のとおり、保護を受ける人はギリギリの生活をしているので、なかなか徴収が難しい。徴収することによって、その人の生活が成り立たなくなれば、それは困る。</p>
委員	件数は、何件ぐらいあるか？
事務局	今、件数は分からない。
委員	死亡などでいない方は、額を上げてでも仕方ないでしょう。それは、省いてあるの。
事務局	それは、省いている。
会長	追加項目はこの1件だけか。他にご質問やご意見はないか？
事務局	今回は、項目を新たに1件追加させていただいて、先ほど前段の中で、目標値の変更をしてはとの意見がありましたが、基本的には当初の目標でいきたいと考えている。
会長	その辺に関しては、よろしいか。そのままの目標数値を使っていきたいと思う。少し時間があると思うので、何かご意見は、ないか？
委員	私事だが、昨年5月の大雨でうちも被害にあって、被害状況を支所に申し出て1年ちょっと放置されたままだが、こういう部分に関してマニュアルとか作成してあるのか。例えば、市民に対しての連絡とかそういうことに関して、行政サービスの部分で。
事務局	ご指摘の部分については、正確なところは分からないが、おそらくマニュアルは、作ってないと思う。例えば、道路とか河川であれば建設課とか農地であれば農林水産部が対応する。各々の担当が県・国へ上げるのだが、地権者や連絡をいただいた方に連絡をすることは、職員であればこうしたというのを通常すべきと私は思う。それをしていないとすれば、今後は、各部局に周知が必要だと思う。
委員	うちは、有馬川2級河川に接している。直接、例えば振興局あたりに問い合わせた方がいいのか。まだ、そういう問い合わせもしていないのだが、県も手が回らないのか分からなくはないが、実際、台風シーズンがやってきて、更に被害が広がる可能性がある。
事務局	県の施設であっても差しあたって市の方にご連絡をいただければ、市の方から県に確認をとって連絡をするか、若しくは県から連絡をしてい

	<p>ただ体制はとれるので、一時的には市の方への連絡でかまわない。</p>
<p>委員</p>	<p>去年、5、6月ごろ支所の方に連絡を入れていたのだが、その後、連絡がない。このようなことがあるので、連絡体制がないのか思っていた。</p>
<p>総務部長</p>	<p>本当に申し訳ない。通常、災害等が起こると、市民の方から報告が上がってくる。報告は、各部署で受けて、情報が錯綜する場合もある。各部署で割り振って、きちんと対応はさせていただいている。</p> <p>先ほど支所と本庁のつながりがでたように、できるだけ市民の方の感情を満足させる、気持ちを満足させる対応が必要だ。現段階で初動の体制を農林水産部と建設部と総務部で決めた。避難者がいる場合は別だが、避難者がいない場合は、現場対応を第一に考え、現場確認をしなければ何にも始まらないので、今の意見はしっかりと、部局長会議のときにでもお伝えをして、職員の意識を変えていきたいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>私事で申し訳ない。ただ、市の損失になるのではと思うので。</p>
<p>委員</p>	<p>公用車を売っているが、12台か、これは買い替えではなく、ただ車を売ったのか12台売れば、台数の確保は大丈夫なのか？</p>
<p>事務局</p>	<p>車については、オークション方式で売っている。台数については、計画的に職員の数を見ながら調整を行っている。今回、売り払ったのは、年数が相当古いものである。金額が高いのは、衛生局で使っていたパッカー車である。特殊な車輛は、古くなっても値が下がらない。</p>
<p>委員</p>	<p>それは、清掃業者が買うわけでしょう。普通の人は要らないから。</p>
<p>事務局</p>	<p>業者の方も参加する。</p>
<p>委員</p>	<p>健全な財政指標の維持について、32年度に将来負担比率が急激に上がっているが、将来財政が厳しくなるということか？</p>
<p>財政課長</p>	<p>将来負担比率の計算方法だが、借金の残高から基金等の残高を差し引いて計算する。借金よりも持っているお金が多いので、指数としては0となっている。交付税が28年度、2億5千万円程度、29年度には約4億円、前年度より減っている。32年まで毎年減っていく。</p> <p>借金は、ある程度少ない状態なのだが、これから有家小学校建設、給食センター建設、その他に世界遺産に関連するものの建設、し尿処理施設の改修とか、市民生活に直結するような施設の改修など予定している。財源は、借金で賄わなければいけない。当然、借金の残高は、増えていくので、指数的には32年度で12.5%とあげている。将来負担比率は350%を超えないと国の関与がないので大丈夫である。施設の改修等は借金が必要だが、無駄に借金をするわけではない。通常の行政の経費のバランスを考えて事務的に不具合が生じないように考えて進</p>

	めていきたいと思う。
委員	これを素人がみたら、分からない。基準か平均などの指標を書いているだけであればと思う。
財政課長	指標を記述することにする。
会長	新しく建設される場合、合併特例債を充ててするのか？
財政課長	そのとおりである。
会長	合併特例債に関しては、どの程度なのか、予定額を全部使いきるのか？
財政課長	合併した段階で、これだけの額が利用できることと示されているが、そこまで使い切ることはない。
会長	予定の半分くらいか？
財政課長	合併特例債は、10年間で338億円使うことができることとなっている。合併時に10年間で169億円使うと計画を立てていたが、活用期間が5年間伸びたので、10年間の半分の80億円が追加できるとしているが、実際のところ、230億円程度の予定としている。しかし、事業費の大きいものが出れば、別である。
会長	使わないと損なのか、やはり借金にはかわりないので使いすぎたら困るのか？ 施設を取り壊す際には合併特例債を充てることはできないのか。
財政課長	公共施設管理計画を作って、解体するとあれば合併特例債を使える制度になった。加津佐幼稚園、口之津幼稚園は、合併特例債を使って解体の計画をしている。
総務部長	口之津第1小学校は、倉庫代わりに使っていたが、計画を作ったら借金してもいいとなったので、それは解体したいと考えている。
委員	有家小学校を建設されるという話がありましたね、給食センターも出ましたね。
財政課長	給食センターは、全市で一つという計画のようだ。
委員	そこら辺はもったいないというか、無駄になるような、全市で一つと言ったら、そこから何十分かかかって配送するということでしょう。
総務部長	教育委員会でかなり議論をした。最初は、真ん中に一つ作って、あと二つを残して、3カ所で行う案が有力だった。 既存の2つが古くなった時に、統合しようという話もあったが、最終

	<p>的にランニングコスト等を考えた。あと機械の維持・修理がかなり増えてきている。</p> <p>もう一つは、アレルギー対応の子どもが昔と比べてかなり増えて、現在、アレルギー対応食を提供できないので、全て除去をしている。それで考えたのは、すべてに対応できる代替食の提供である。難しいと思うが。</p> <p>諫早市では、6種類の代替食を提供している。</p> <p>安全の面から考えれば今の施設では、部屋を区切らないとできない。除去食もできない。</p> <p>議会でも指摘を受けたが、子どもたちにきちんとしたものを出したいという思いと、安全なものを出したいという思いから進めさせていただいた。</p>
<p>委員</p>	<p>学校給食センター集約による経費縮減だが、今回の建設に反映されているのか？</p>
<p>総務部長</p>	<p>31年度に実施するので、この段階では反映していない。31年度の2学期から稼働する予定である。運営委託費については若干、下がるかもしれないが、安心安全を確保するために経費はかかる。思ったより財政効果は出てこない感じがする。先ほど、申したが、市民の安全安心プラス財政効果が出てくればいいのかなと思うので、十分ご理解いただけていると思っている。</p>
<p>会長</p>	<p>28年度実績でマイナスが出ているが？</p>
<p>事務局</p>	<p>185,000千円の委託料で予定していたが、189,297千円で、予定よりオーバーしたという状況である。</p>
<p>総務部長</p>	<p>これは、実は、学校給食会職員の退職の制度が2つあって、退職金を支払う基金がなく、十分足りていなかった。その時にどうするのか確認したところ、退職したときに、委託料を上げてもらえばいいというものでもないので、退職した時に支払えるよう積立を行い、調整をしたので、予定より上がった。</p> <p>また、28年度については、学校の給食には直接、関係はなかったが、調理員が病気になり、ノロウイルスかどうか分からなかったので、出勤停止をかけた。出てもらうためには安全確保のために検査をしなければならず、同僚の検査も必要だということで、経費がかさんだのが、実状である。</p> <p>幸いに子どもたちへの影響はなく、他の調理員へも影響はなかった。</p>
<p>会長</p>	<p>他にありませんか？</p>

委員	有馬商業跡地の多目的運動広場であるが、あの計画は、どこまで進んでいるのか、また、どうして有馬商業跡地なのか、特化したグラウンドであるのか総合グラウンドであるのか？
総務部長	当初、話が上がった段階では、サッカーができる多目的広場、いうコンセプトであった。当初は、人工芝の計画で、その後どのように変わっているか私も承知していない。あとの維持経費を考えれば、天然芝よりも人工芝の方がよいと思う。
委員	そこで経済効果をあげるような施設を造るつもりはないか？
総務部長	<p>考え方が様々で、例えば、島原市の施設や雲仙市の施設を使ったらよいと言われる方や、一つぐらいいは市内にあってもいいと言われる方もいる。</p> <p>有馬商業高校跡地については、様々な計画が上がっては消えた。28年度に話があったのは、サッカーができる芝のグラウンドがないという話であった。</p> <p>有商跡にそういう案が浮上したときに、有家総合グラウンドをサッカー場にしたらどうかという話もあったが、様々な競技で使用しており、そこをサッカー専用のグラウンドにすると、ソフトボールや陸上ができなくなるという意見もあった。</p>
委員	<p>堂崎の埋め立て地がとてもすばらしいと思う。サッカーの専門家から言わせると2面ほしいとのこと。実際、見に行かれたが、惜しいなという広さとのことである。</p> <p>Jリーグの選手が特殊練習に使えるような施設であることをPRして、身体も治療していただけるような施設にしていただくのであれば、経済効果につながるのではないかと思う。</p>
総務部長	実際、藤枝市が、立派なグラウンドをお持ちで、藤枝東という有名な高校もある。しかし、立派なグラウンドがあってもJリーグを呼べない。スタンドの座席が足りないとか電光掲示板に名前入れることができないようだ。
委員	そういうのではなく、練習用とのことである。
総務部長	有商跡地は、子どもたちがサブグラウンドで、サッカー教室や練習試合ができるという話であったようだ。意見は、是非、教育委員会にお願いしたい。中身については、まだ公にできるような状況にないと聞いている。
会長	他に言いたいことはないか？なければ、今日の会議を終了させていただきたいと思うが、よろしいか？

委員	<p>シティプロモーションは、積極的にやられているが、ホームページの活用があまりなされていない。総合計画審議委員会の中でも意見があった。充実はしてあるが、仕掛けが薄い感じがする。折角、お金をかけているので、効果的になるよう改善していただきたい。</p>
総務部長	<p>おっしゃるとおりである。なかなか目的に到達しない。いくつか押さないと目的まで行けない。</p>
委員	<p>たぶん、高齢者には難しいかなと思う。</p>
総務部長	<p>すぐはできないが、ご要望に応えたいと思う。シティプロモーションについても、お金をだいぶかけており、かなり好評だと思う。</p> <p>南島原食堂については、今年も引き続き地域の方、塔の坂の方が日曜日だけオープンされている。</p> <p>今年度は、PRビデオを、福岡、熊本を中心に流して、あと映画の合間に流す仕掛けを実施する。</p>
事務局	<p>本日、ご協議いただいた「平成28年度の実績報告」と「取組項目の追加」については、委員の皆さんからいただいたご意見等とともに、市長を本部長とする「行政改革推進本部」に報告し、了承・決定をいただく予定である。また、その後、市のホームページに、平成28年度を取組実績と本日の会議の概要を掲載する。</p>
会長	<p>はい。</p> <p>それでは、長い間、お疲れ様でした。</p> <p>－ 会議終了 －</p>